

第18回 高校生 福祉大賞コンテスト開催要項

●主催/長崎ウエスレヤン大学・社会福祉学科

近年、地域社会では、子育て支援や高齢者介護等のニーズの高まりを背景に、誰もが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」や地域づくりへの関心が急速な高まりをみせています。

このような状況の中、福祉教育の専門課程を持つ長崎ウエスレヤン大学では、これまで培ってきた福祉教育のノウハウなどを、広く福祉の人材養成のために役立てて頂ければとの思いから、毎年、『21世紀の福祉を創る高校生の集い“高校生福祉大賞コンテスト”』を関係団体のご支援のもとに開催してまいりました。

つきましては、今年度の第18回大会より、全体の企画名を「福祉系高校教員研究セミナー」とし、本セミナーの2日目の企画として、福祉に関心を寄せる高校生たちのための「高校生福祉大賞コンテスト」の部を位置づけることにいたしました。このことで、福祉教育を担当する先生方と福祉を学ぶ生徒たちとの連携がさらに深められ、高校生の持つ可能性や躍動感、チームワークや体験学習の効果、さらには福祉のもつ魅力などが、より一層集約的に表現してもらえることを期待しています。尚、遠方からご参加いただく方々への配慮として、本コンテストは、昨年度の第17回大会より午前中のみ半日企画として開催しておりますので、よろしくご了承ください。

この機会に、福祉や、福祉の進路に関心を寄せる高校生はもとより、広く保護者や一般市民の方々にも多数ご参加頂きますようご案内申し上げます。

●日時/ 2016年11月20日(日) 10:00~12:40

●会場/ 長崎ウエスレヤン大学・西山ホール

●参加対象/ 中学生、高校生、大学生、教職員、保護者、一般市民など広く福祉に関心のある人

●参加費/ 無料(諫早駅西口から会場までの送迎あり)

●参加予定者/ 100名(高校教員、大学教職員、高校生、大学生、一般市民 他)

●後援/ 長崎県教育委員会、長崎県社会福祉協議会、諫早市教育委員会(予定)

※この企画は、前日開催の第13回九州福祉系高校教員研究セミナーの関連企画として開催されます。

■日程/

9:30~10:00 受付

10:00~10:10 開講挨拶・オリエンテーション(審査員の紹介+進め方)

10:15~11:45 高校生福祉大賞コンテスト

●高校生福祉大賞コンテスト

- 福祉に関する活動体験や福祉への想い、意見などをテーマにしたプレゼンテーション・コンテスト
- 個人によるスピーチの他、グループ単位の工夫に富む発表も可
- 九州各県の高等学校を対象に公募
- 応募者多数(10組以上)の場合、書類審査によって選抜。
- 1組7分程度のプレゼンテーション内容を審査。
(審査員は、文科省視学官、県社協局長、大学教員、福祉関係者等)

12:10~12:30

●表彰式+記念撮影

- 高校生福祉大賞コンテスト審査結果の発表と表彰
 - 最優秀賞 1組
 - 優秀賞 2組
 - 奨励賞
- *入賞者には記念品を贈呈。

12:40 閉講(予定)